

Apogee Symphony I/O Release 4.1 Notes



アップデート対象の方

全ての Symphony I/O ユーザーの方に、このアップデートをお勧めします。

Release 4.1 の新機能

- Audio Interface Mode が Symphony PCI Mode 時に、Maestro の低レイテンシミキサー機能が使用できるようになりました。
- Mic Pre Module のフルサポート。
- このバージョンに含まれる Maestro 2.5.30 は、以下の Maestro 対応製品と互換性があります（Ensemble、Duet-FireWire、ONE、Duet 2-USB、Symphony I/O）。複数の Apogee デバイスを使用する場合は、最新のソフトウェアをインストールしてください。

アップデートの前に

- ファームウェアのアップデートを行う場合、Symphony I/O のソフトウェアパラメータは保証されませんので、Trim レベルなどの設定はあらかじめメモをしておくことをお勧めします。
- ヘッドフォンを外し、スピーカーのボリュームを下げてください。

アップデート方法

1. Symphony I/O ファームウェアのアップデート
詳しくは、別紙の Symphony I/O ファームウェアのアップデート方法をご覧ください。
2. Symphony I/O Firmware Installer をダブルクリックし、画面の指示に従って作業を進めます。
3. インストールが完了したら、Mac の再起動を行ないます。

アップデートの後

アップデート完了後、以下の設定を確認してください。

- Audio Interface Mode - Symphony I/O が希望する Audio Interface Mode に設定されていることを確認するため、右側のエンコーダノブを押し続けます。
- Symphony PCI Mode で複数の Symphony I/O を使用する場合は、Source setting（Maestro>System Setup タブ）が PCI Card 1,Ports 1-2 (Chs 1-64) に設定されている必要があります。

解決された問題

- ファンスピードマネージメントが、より低いノイズになるよう最適化されました。詳しくは、次ページにある Symphony I/O シャーシのインフォメーションをご覧ください。
- USB Audio Interface Mode の安定性が向上しました。

既知の問題

- Mic Pre Module を取り付ける前に、Symphony I/O シャーシを最新版にアップデートする必要があります。
- 2 枚の Mic Pre Module があるシステムには、Avid HD Native PCIe カードは未対応です。
- Audio Interface Mode を切替するとき、Maestro を閉じ、Mac を再起動してください。

ファンノイズの軽減

今回のソフトウェアには、より静かにファンを動作させるためのファンスピードマネージメントが含まれています。

次にあるシャーシの修正を行うことで、ファンノイズの軽減と冷却効果の向上が実現されます。2枚のI/O Moduleを搭載している場合に、その効果は顕著に現れます。

内部の気流パターンを分析すると、ほとんどの熱はI/O Moduleより発生するため、正面より左側面の通気口を塞ぐことで、I/O Moduleの冷却が高効率になりました。



エレクトリ扱いの正規品ユーザーの方には、対策シートを提供いたします。ご希望の方は、弊社Apogeeサポートまでお問い合わせください。